

淡輪ヨットクラブのブルーウォーター派

2017年は我がクラブ所属艇が、続々瀬戸内海を経て、それぞれ五島列島・長崎・平戸・壱岐・対馬そして沖縄を目指しました。各艇は、互いに連絡を取り合い、淡輪からはるか離れた泊地での邂逅は格別であったとか。各オーナーが異口同音に・・・「行く先々で、はるばるヨットなんかでよう来た」と迎えられる思いがけない親切に感動した」（特に・シングル、ショートハンド艇）と。（投稿・取材協力いただいたみなさん有難うございました。）

◆**風雅(服部・村田・三嶋・藤木オーナー)**は2017年3月に淡輪を出港し、広島を経由、GWに福岡小戸YHに入港。小戸YHをベースに6月、7月、8月、9月と壱岐、呼子、平戸、五島、長崎クルージング。小戸から呼子は一泊クルージングにはちょうどよく、3度も訪れました。活きたイカは最高ですね！

でも、玄界灘は荒れる日が多く、毎回荒波を体験しました。やっぱり瀬戸内は穏やかでいいなあ・・・現在も、広島に係留中。

◆**PUKUPUKU(市川オーナー)**は4月15日に淡輪を出航、岩城島、上関経由し博多湾・小戸を起点に、平戸・五島・壱岐・対馬・宗像大島などを経て瀬戸内海では、風雅と同じく広島メープルマリーナに滞在。その後、中島・弓削島などを経て、淡淡レースに参加して10月8日に帰淡。「あらためて海から見る風光明媚・海にすむ人々の親切・人情に感動」

◆**南風(中田オーナー)**は夏休みを利用して多度津・上関を経て新門司から一気に壱岐を目指した。島内バス観光・博多のヨットマンとの交流の後、帰路は岩城島・牛窓から帰淡。来年は5島列島を目指すとの事。

◆**飛龍(谷オーナー)**は4月末に広島・観音マリーナに。新門司・小戸・平戸・五島宇久。帰路は新門司・上蒲刈島から観音マリーナに戻り安芸の宮島花火大会を楽しんだ後10月15日に淡輪に帰航。

◆**丸(丸オーナー)**は11月3日の岡崎造船の「里帰り」イベント&レース(小豆島・琴塚)にYUMI/JOYRIDE混成チームで参加。

◆**はなあつき(金原オーナー)**は、シングルハンドで沖縄を目指した。種子島付近でオーパイが故障。行くも帰るも地獄の心境で、波高2~3Mをくだらない海況に耐えて、6月8日に宜野湾にたどり着く。一旦体は帰阪するも、今年の5、6月頃には石垣島を目指すとの事。(退路を断つとの決意で、一旦OTYCを離れておられます。)

◆**YUMI(中島オーナー)**はJOYRIDEチームと合同で鳴門「大塚国際美術館クルージング」。沼島沖でイルカ50頭の大群と遭遇。

◆お盆休みは徳島・高松・福良・沼島は、クラブ艇が行き交いました。(YUMI,BURUGE,FARYBLUE,M,,・・・)

◆今年も、9月3日、洲本は「焼肉のさかた」**プテクル**に30名が参加。(エム、風来遊、YUMI,SAGITTA、宝島、FARYBLUE)



対馬万関の瀬戸 (PUKUPUKU)



対馬 浅茅湾

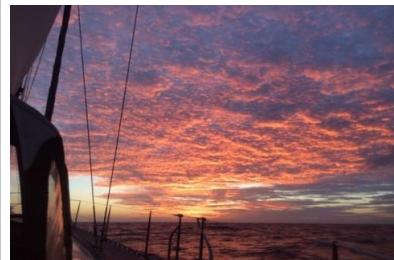


五島・宇久(飛龍)



もうすぐ沖縄 の夕陽(はなあつ)

安芸の宮島・花火大会。 PUKUPUKUと飛龍合流



こんなトラブル



沼島沖でイルカの大群と遭遇

お気に入りと呼子の透明の活きいか。(風雅)



宗像大島の名物犬「ハチ公」



ぞろぞろ、「焼肉のさかた」

